

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【清水小学校】

<第3学年：わくわく清水たんけんたい 清水の名人に学ぼう>

本校は、地域の方が訪れる「いきがい交流センターしみず」と施設を共用している。そのため、1学期から、清水地区に住む様々な分野の方々との交流を通して、校区に愛着を感じる気持ちを深めてきた。2学期は「わくわく清水たんけんたい」の単元で地域の方から清水地区に残る名所や、その場所にまつわる伝説などを教えていただいた。その後、実際に地域の方と共に現地を訪れて、まとめとして学習成果を発表した。また、学期末には餅つきを行い、行事の意味を教えていただきながら交流を深めた。学習中だけでなく、休み時間も交流を楽しんでいる。活動を継続することは、新たな交流へと広がるきっかけとなっている。



〈地域の方のお話〉



〈地域の方と名所巡り〉



〈餅つき体験〉



3 すべての人に健康と福祉を



8 働きがいも経済成長も



11 住み続けられるまちづくりを



16 平和と公正をすべての人に

<第5学年：やさしい町 清水>

地域で生活する障がいのある人や高齢者との交流を通して、福祉とは何かについて学び、今後の自らの生き方について考えを深めた。車椅子に乗ったり、アイマスクを付けて白杖体験をしたりすることで、実際に障がいのある人の不自由さや困難さを感じ、どうすれば安心して歩行したり、生活したりすることができるかについて考えを深めた。高齢者疑似体験では、思った以上に日常生活に困ったことがあることに気付いた。また、高齢者の方の日常生活を快適に過ごす知恵などを知ることで尊敬の念を持つことができた。どちらの体験も、地域の一員としてのやさしい町づくりについての意識を高めた。



3 すべての人に健康と福祉を



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナースHIPで目標を達成しよう



〈車椅子体験〉



〈高齢者疑似体験〉